

3-1 生物多様性総合推進事業

事業目的

子どもたちや将来世代を含めた長期的な視点から、持続的な人と自然の関係を考え、自然の恵みを持続的に利用し、将来世代に引き継ぐため、生物多様性の保全に関する普及啓発及び関係機関との連携を促進します。

事業効果

CO2削減効果	—
その他	タウンミーティング 参加者 100人

事業内容

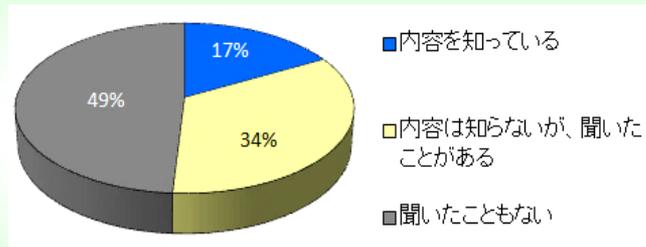
- 生物多様性地域戦略推進会議の開催
- 生物多様性タウンミーティング開催
暮らしと生物多様性との関わりなどについて、タウンミーティングを開催します。
- 生物多様性情報の収集・発信
マップ・リーフレットの活用により、普及啓発を行います。
- 生物多様性シンポジウムの開催
生物多様性に関する講演や活動団体の事例発表などを行います。
- 生物多様性表彰
生物多様性の保全につながる各学校での活動に対して、表彰を行います。

平成29年度事業費 800千円



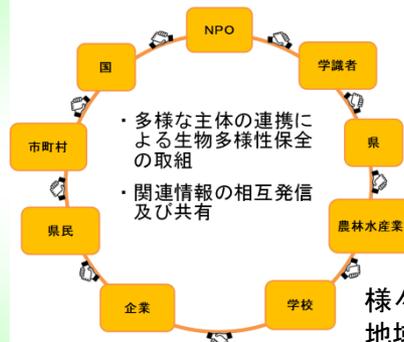
現状

「生物多様性」の認知度が低い



平成24年度 環境問題に対する世論調査(環境省)における東北6県の「生物多様性」という言葉に対する認知度

税導入後のイメージ



様々な主体が連携し、地域戦略が推進されている。